

進路講話：進路選択を広げて考えよう

先日学校の進路講話にて、株式会社リクルートマーケティングパートナーズから富澤明さんをお招きし、貴重な話をさせていただきました。富澤さんは皆さんも聞いたことがあるかもしれませんが、スタディサプリーなど進路部門に携わっていらっしゃいます。

講話の初めには「海外で行ってみたい国はどこですか」と聞かれ、一見進路とは全く関係のない話のように思えました。アメリカ？カナダ？よく聞く名前の国が挙げられました。



富澤さんご自分が行きたいと思っている国・場所を説明されたとき、何人の方が「自分もその国に行って美しい景色をみたいな」と思ったことでしょうか。

では、今皆さんに「行きたい大学はどこですか」と聞きます。きっと聞いたことのあるような有名大学や近所の知っている大学を挙げる人が多いかもしれません。富澤さんが今回最も言いたかったこと、それは、「みなさんの視野を広げ進路選択をしましょう」ということだと思います。

皆さんの知らない綺麗な場所はまだまだ多くあります。その国・場所と同じように、皆さんの関心・興味に合った進路先はまだまだ多くあります。

限られた選択肢から、自分の将来を狭めるのではなく、自分の個性、自分の関心ごと、自分の将来なりたい自分像と大学を結び付けてみませんか。

その為には自分自身が何に関心があり、将来どうなりたいのか、具体的に自分自身に問いかけ、見つけてください。まずはそれからです。そして未来の自分のために、しっかり向き合い必要な準備をしてほしいと思います。

